

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

2017.7  
No.287

現場に寄り添い、率先垂範することが必須条件であると思っております。  
「吉田松陰修養訓」という本の中に「コツコツ」という章がありました。

代表取締役社長 稲垣 良次

「コツコツ」

「人生は『コツコツ』、これのみ。これが人生を拓く。責任が発生しない旅行や趣味などでは人間は成長しない。我々を成長させてくれるのは、錢をもらっている仕事しかない。『コツコツ』これだけが我々を成長させてくれる」とあります。

4月28日にAW協力会定期総会が開催されました。社員の皆さんにも、今年度のAW様の方針やそれに向けて私たちがすべきことを知つていただきたいので、総会での私の挨拶文をご紹介します。

去る4月13日、アイシンAW様調達方針説明会で、2017年度は将来を担うA/T 5機種の立ち上げという、かつてない規模での連続した大増産を予定しているとお聞きいたしました。

そのベースとなる絶対条件は、安全と品質・コンプライアンスの厳守です。

その安全・品質・コンプライアンスも「トップが

イナテック社員の皆さんへ

稻垣現取締役を育ててください

稻垣現取締役が現場実習を始めました。私は現取締役に次のような「心得」を伝えました。

た。

一、 現場の人に作業を教えていただく。

二、 隊日向なく一所懸命作業をすると。

三、 現場作業の人達が驚くほど一所懸命作業をする。

四、 現場(ライン作業者)の人達の思いを経験する。

五、 上司の指示がどのように伝わっているのか

六、 何に困っているのか

七、 コミュニケーションが出来ているか

八、 上司の指示がどのように伝わっているのか

九、 腰を低くする」と。

六、 陰日向なく、人一倍汗をかいて動く」と。  
七、 その行動が将来「現さんの言うことならついていく」という社員が増える。  
八、 ああせよ!こうせよ!は、絶対に言うな!

九、「何故これをやるの?」

「このやり方を教えてください」

「このやり方でいいのか確認してください」

「こんな聞き方で周りの人が感動するくらい動いてください。

一〇、まずは皆と一緒に田んぼに入つて仕事をする。

「田んぼに入る」とは

- ・腰を低くする
- ・謙虚に学ぶ
- ・現場の人と同じ目線で現場の仕事を教えていただく

【人済】 勤続年数は長いが、「このところめっきり活躍せず、やる気の感じられない人

【人罪】 ミス・ロス・クレームを多発させ周囲に悪影響を与える人

一一、裸の王様になつてはいけない。  
だから現取締役は田んぼに下りて、皆さんから信頼されるコミュニケーションを勉強するのです。(陰日向なくコツコツ真面目に)

現場のみなさん、よろしくお願ひいたします。

#### 四九

身如不繫之舟、一任流行坎止。心似既灰之木、何妨刀割香塗。

「ジンザイ」

身は不繫の舟の如く、一に流行坎止に任す。心は既灰の木に似て、何ぞ刀割香塗を妨げん。

イナテックは昔から「人財」という漢字を使用しておりますが、「ジンザイ」は、他にもこんな漢字があるようです。

この身は、あたかもつながざる捨て小舟のようにして、流れるも止まるも、任せきりにする。また、この心は生氣のなくなった木のようにして、切られるも塗られるも、少しもさまたげるこではない。

あなたは、どの「ジンザイ」ですか。

社員の皆さんには、TPMや木鶴会を通して、すばらしい「人財」となつて、活躍していただきたいのです。

イナテックを「人を育て利益を生む人財」の集団にしましよう!

【人財】 会社にとって財産となる人

【人材】 指示されたことしかしない材料のような人

あなたには、TPMや木鶴会を通して、すばらしい「人財」となつて、活躍していただきたいのです。

イナテックを「人を育て利益を生む人財」の集団にしましよう!